



NPO法人GEWEL 2025 アニュアルレポート

<https://www.gewel.org>

自分らしさと違いを活かしあう社会へ！

Global グローバルな視点で
Engagement 主体性をもって関わり
Wellbeing 心身ともに良好な状態で
Excellence 卓越した価値を発揮する
Leadership リーダーシップ



リーフのシンボルに、GEWELの「G」と「芽生え」や「向上心」の意味を含め、成長する姿を新緑の青葉で表現しました。多様性社会に関心を持つ気持ちが「芽生え」、葉っぱのように「成長」する社会になることを願っています。

異なる個性の一人ひとりが自分らしさを発揮し、お互いにその違いを活かしあう社会を目指しています。見える違いや見えない違いに気づき、異なるものとして尊重する。自律した個が相互に影響しあい、価値を生み出す。インクルージョン社会に成長することを願っています。GEWELはダイバーシティ&インクルージョン（D & I）に共感するひとを増やし、違いを感じる場を提供することで、D&Iの共感者と実践者が広がるよう活動しています。

ビジョン

多様な個性をもつ一人ひとりが、自分らしさを発揮し、違いを活かして成長しあえる社会を目指します

ミッション

私たちはダイバーシティ&インクルージョン（D&I）の意義を広め、理解を深められる場を作り、一人ひとりが実践できる社会創造に貢献します

ビジョン・ミッション・タグライン

ビジョン

多様な個性をもつ一人ひとりが、自分らしさを発揮し、違いを活かして成長しあえる社会を目指します

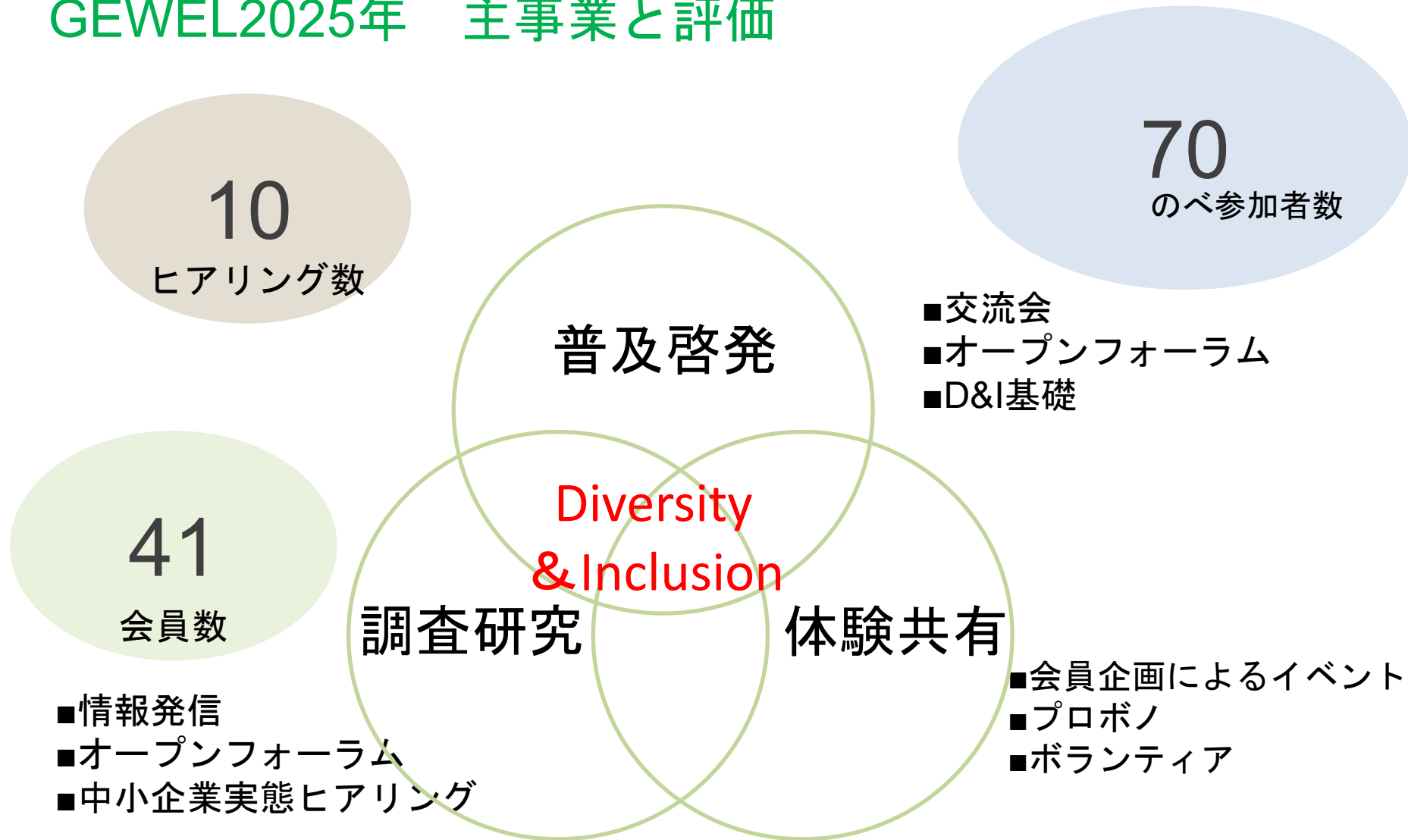
ミッション

私たちはダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の意義を広め、理解を深められる場をつくり、一人ひとりが実践できる社会創造に貢献します。

タグライン

自分らしさと違いを活かしあう社会へ！

GEWEL2025年 主事業と評価



活動トピックス - GEWELオープンフォーラム2025



毎年恒例のオープンフォーラムは「地方×ジェンダー課題」をテーマとし、開催しました。2名のゲストを迎えて活動内容を報告していただきました。更にフォーラムに先立ち、日本の各地でジェンダー課題に向き合っている方に事前アンケートに答えていただき紹介をしました。共通の課題と、その地方独特の課題が浮き彫りとなりました。

全国各地の幅広い職業や立場の方々約40名にご参加いただき、グループディスカッションをする中で、地方でのジェンダー課題を多角的に捉え、実践者同士が課題・知見を交換する貴重な場となりました。

また、各地で活動する個人・団体が互いに学び合うことで、地域の未来をつくるための一歩を共有する機会を作ることができました。

日時：11月30日（日）14:00～16:00

場所：オンライン（Zoom）

活動トピックス - 理解促進の場

【D & I 基礎】

2023年度から始まったD&I基礎を開催しました。今回は初めて、中小企業の経営者の方にご参加いただき、ディスカッションをしていただきました。一般の方とは違った視点で、社員のインクルージョンをどう推進するのか、自分ができることは何かといった視点での意見が出ました。



【ダイバーシティ推進者研修】

ダイバーシティ推進担当者の不安を解消し、覚悟を育む「ダイバーシティ研修」の2年目です。様々な切り口からダイバーシティを考える場。女性活躍、障害者雇用、LGBTQ、個人内多様性などを、理事の専門を活かし、一気通貫で学べるよう構成したものです。担当者交代時期にあわせて春と秋の2回開催で業種業界を越えた学びのネットワークを提供することができました。



活動トピックス - ネットワーキング



D&Iに地方という要素を入れたらどうなるか？





リアルな声から考えてみよう




Collaboration

NPO法人GEWEL理事
五十嵐 ゆり

日系金融機関勤務
山岸 俊之

GEWEL 秋のオンライン交流会 ① 10/28 tue. 20:00~21:30

交流会を2回開催しました。

・**5月31日(土)** D&Iに地方という要素を入れたらどうなるか？：東京ウィメンズプラザ
地方の視点を入れてD&Iを考えてみるというテーマで、フリーディスカッションの機会を持ちました。地方のリアルなお話や、共通する視点など、様々な意見交換ができました。

・**10月28日(火)** LGBTQ+アライってなに？ 場所：オンライン (Zoom)
進行は、前半を「当事者のリアルな声」（五十嵐さん）、後半を「アライとしての実践」（山岸さん）が担当。
五十嵐さんの体験に触れ、「理解されることの力」の大きさを実感しました。山岸さんの実践からは、「企業の中でアライが増えることが社会を変える」という希望を感じました。
この交流会を通して、知識を学ぶ場というよりも、人の想いに触れて自分ごととして考えるきっかけになったのではと思います。

財務報告

業績及び財務状況レビュー

今年度は中小企業と地方にもダイバーシティの認知度向上を目指して活動を始めました。これまで接点が少なかった領域のため、今年度は中小企業のダイバーシティ推進への関心の度合いや認知度向上に向けて何ができるかの情報収集に徹しました。そのため大きな事業収入が上がりませんでした。会員依存から事業中心の収益構造に転換する方針は変えていないため、収支はマイナスとなりました。

社会の不透明性が高まる中、規模に関わらず、組織はダイバーシティを継続的に推進していくことが求められます。

来年度は具体的な支援を推し進め、収益改善に取り組めます。

* NPO法人GEWELでは持続可能な運営を行っていくため、NPO法人会計基準に準拠して財務報告の作成及び税務申告を行っております。また、ご支援いたたく皆様、正会員、賛助会員、法人会員の方々に対して適正な開示に努めてまいります。

収益推移

単位：¥

	2025年12月期	2024年12月期
事業収入	635,000	1,727,000
会費・寄付金	140,000	200,000
その他	5000	645
収益合計	780,000	1,927,645

純利益推移

	2025年12月期	2024年12月期
正味財産増減額	△673,108	52,288

財政状態推移

	2025年12月期	2024年12月期
資産合計	2,682,646	3,355,754
負債合計	91,441	91,441
正味財産	2,591,205	3,264,313

団体概要

法人名	特定非営利活動法GEWEL (通称：NPO法人GEWEL)
所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町 1-24-4 井川ビル2F
コンタクト	office@gewel.org
URL	http://www.gewel.org/
代表理事	篠田 寛子
副代表理事	山田 弘
理事	稲葉 哲治
理事	小嶋 美代子
理事	五十嵐 ゆり
監事	柚木 理雄

沿革・活動

- 2003年 Global Enhancement of Women's Executive Leadership 活動を開始
NPO法人GEWELを設立
- 2004年 第1回働く女性の意識調査実施
- 2005年 ダイバーシティ推進活動を開始
- 2006年 第2回働く女性の意識調査実施
- 2007年 ダイバーシティ&インクルージョン目的を明確化
- 2008年 ダイバーシティ推進室長の会実施
管理職のダイバーシティ意識と行動調査を実施
- 2009年 ダイバーシティ・ベンチマーク調査実施
- 2010年 ダイバーシティ・ベンチマーク調査アメリカで実施
- 2011年 Diversity & Inclusion Leadership
- 2012年 GEWEL Entrepreneurs 発足
- 2013年 経産省ダイバーシティ経営企業100選に協力
- 2014年 他団体とのコラボレーションを積極推進
- 2015年 新体制にてスポーツ＊ダイバーシティ開始
- 2016年 GEWELオープンフォーラム国内4拠点に拡大
- 2017年 第3回働く女性の意識調査実施
体験共有型D&Iプログラムを開始
- 2018年 東京2020組織委員会「D & I 宣言」イベント
- 2019年 ダイバーシティ認知度調査実施
- 2020年 リモート運営の強化
- 2021年 ダイバーシティ認知度調査実施
- 2022年 D&I道場開始
- 2023年 D&I基礎開始
- 2024年 ダイバーシティ推進者研修開始
- 2025年 中小企業へのダイバーシティ認知度向上



GEWEL

自分らしさと違いを
活かしあう社会へ